

<通信教育部> 高等学校教諭一種免許状(福祉)

| 履修年次 |    | 到達目標  |
|------|----|---|
| 年次   | 時期 |   |
| 1年次  |    | 「基礎教育系科目」を履修し社会人としての教養を身に付けるとともに、「課題研究Ⅰ」「課題研究Ⅱ」を通して、「読む力」「書く力」「まとめの方法」など通信教育で必要となる基礎学力を身に付ける。また、「専門教育系科目」の履修を通して、福祉における基礎となる知識を身に付ける。   |
| 2年次  |    | 1年次に引き続き「基礎教育系科目」を履修し社会人としての教養を身に付けながら、「専門教育系科目」を履修する中で、福祉における援助技術など実践方法の基礎知識を修得するとともに、次年度以降に実施する福祉実習に向けて準備を整える。また、教職の基本的理論・概念を修得する。  |
| 3年次  |    | 教職の現場を意識しながら「専門教育系科目」を履修し、専門知識・実践力を身に付ける。また、教職に関する知識を深め、次年度に実施する教育実習に向けて準備を整える。   |
| 4年次  |    | 実習によって得られた教職現場の問題点について、これまでに身に付けた知識・経験を利用して解決法等を考案し、その検証のために、これまで身に付けてきた知識・指導技術・研究手法等を活用する。また、これまでの学習や実習を振り返り、教員として活躍するにあたっての自らのストロングポイント・ウィークポイントを明らかにし、ウィークポイントをカバーするための知識・経験を補う。 |